

令和2(2020)年度国民体育大会「栃木県少年種別監督」派遣要領

公益財団法人栃木県スポーツ協会

1 趣旨

国民体育大会における「大会の簡素・効率化」の改革により、大会要項では、少年男女種別で1名の監督に制約される競技がある。これらの競技について、強化面・安全面において安心して大会に臨めるよう、競技団体の希望に応じて、栃木県独自に少年男女種別の監督（以下「栃木県少年種別監督」という）がそれぞれ1名となるよう配置し、派遣する。

2 対象競技

陸上競技（1名）、水泳競技（1名）、ボート競技（1名）、ライフル射撃競技（2名）、剣道競技（1名）、カヌー競技（1名）、空手道競技（1名）、なぎなた競技（1名）、弓道競技（1名）、スキー競技（2名）、ウエイトリフティング競技（1名）

《11競技13名》

3 選出方法

対象競技団体からの推薦とする。ただし、次の条件を満たしている者とする。

- （1）栃木県スポーツ協会が実施する強化事業に積極的に参加している者
- （2）競技団体において、日頃から直接的に指導・助言している者
- （3）監督・選手等から信頼され、派遣中も常に行動を共にできる者
- （4）帯同中の事故に対応できるスポーツ傷害保険に加入している者

4 期間及び補助経費等

- （1）期間については、派遣する種別の選手と同一期間とする。
- （2）経費については、国体派遣費支給基準に基づき、実費程度を公益財団法人栃木県スポーツ協会から負担する。

5 派遣の手順

- （1）公益財団法人栃木県スポーツ協会より推薦書を配付（競技団体代表者会議において）
- （2）競技団体から推薦者を提出・・・・・・・・・・申込み締切日
- （3）派遣文書を所属長、本人に送付・・・・・・・・・・本大会9月中旬、冬季1月上旬

6 「栃木県少年種別監督」の取扱い

- （1）栃木県選手団名簿に加える。
- （2）国民体育大会各競技別プログラムには掲載されない。
- （3）国民体育大会連続出場等の表彰対象とはならない。
- （4）国民体育大会で入賞した場合は、栃木県スポーツ協会の表彰対象とする。